※新型コロナウイルス5類移行後も染防止に努めています。ご協力をお願い致します。 ※「自問タイム」として、「下野新聞読者登壇」(10代の声)への投稿に挑戦しています。





-ガン〜やる気・笑顔・感謝〜



10月号 (第17号)

令和5年10月10日 都賀中学校長 倉井 誠(文責)

朝晩はめっきり涼しくなり、また、日の暮れるのも大分早くなりました。二十四節気では「寒露」となり、まさに草木の露が冷たくも感じられる季節を迎えます。

また、秋本番のこの時期は、何をするのにも、快適で取り組みやすい季節でもあります。「読書の秋」、「文化の秋」、「スポーツの秋」、「食欲の秋」、「実りの秋」、「収穫の秋」…いろいろな秋の言葉があります 是非とも、時間を大切に有効に使い、「充実の秋」にしたいものですね。

今、校内では、輝響祭の合唱コンクールに向けて、音楽の時間には、各学級とも爽やかな歌声が響き始めました。生徒たちの歌声に触発されながら、私たちもますます充実した教育活動を進めてまいります。

2学期始まってすぐの9月2日(土)に、「PTA奉仕作業」が実施され、校庭や第2グランドの除草をしていただきました。校庭の草も伸び放題に伸びていましたが、PTA本部役員や整備委員会委員を始 TA奉仕作業」 多くの保護者の皆様のご協力のお陰で、校庭がきれいになりました。当日は、 これと並行して、

まで集めた段ボール等を、生徒会本部役員が運び出し、倉庫も大分整理できました。 お陰様で、生徒たちは、きれいな校庭で、運動会はもとより、体育科のソフトボールの授業(女子)や 昼休みに元気いっぱい遊んだりすることができています。お忙しい中、ご協力頂きまして、本当にありが とうございました。今後とも、本校教育に対しまして、温かいご支援、ご協力をお願い致します。







-9/14(木)

保護者の皆様の温かいご支援を頂き 無事開催することができました。 昨年度の反省を踏まえ、平日の半日開催という計画に基づき、生徒達は、熱心に練習をこなし、係ご

サースの以自で呼ばれ、平口の千口用惟といつ計画に基つさ、生徒達は、熱心に練習をこなし、係ごとの準備を進め、当日は、晴天に恵まれ、計画どおりに実施できました。 今年度のスローガン「都賀中魂〜仲間と共に勝利をつかめ〜」の下、仲間と声を掛け合い、励まし合い、都賀中生一人一人が最大限の力を発揮し、最後まで走りきり、やり抜く姿が印象的で、たくさんの感動をもらいました。誰もが主役となった運動会では、多くのことを学び、また一つ大きく成長ができたと思います。

無戦の結果、学年優勝は1年3組、2年3組、3年1組でした。どの学年も僅差であり、全クラスを表彰したい思いでした。保護者の皆様には、温かい声援を頂き、また駐車場係や写真撮影等でもお世話になり、ありがとうございました。













本年度実施された全国学力・学習状況調査(4月18日/対象:中学3年生)の結果が公表されました。全国及び栃木県全体の傾向については報道されましたが、ここで、本校生徒の結果の一部をお知らせします。本校生徒のよい傾向は更に伸ばし、課題点等については、学校と致しましても、改善策を見いだし、克服していかなければなりません。ご家庭でもご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

■またした。

○実施した3教科(「国語」、「数学」、「英語」)について、全国平均及び県平均正答率をやや下回った結果でした。「英語」の「話すこと・聞くこと」調査では、全国平均をやや上回っていました。

■生活習慣について

○全国平均及び県平均正答率をやや上回った質問

- ・「自分にはよいところがあると思う」、「将来の夢や目標を持っている」、「人が困っているときは進んで助けている」、「読書が好きである」等でした。
- ○全国平均及び県平均正答率を**やや下回った**質問
- •「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」、「自分と違う意見について考えるのは楽しい」等でした。

部活動 全力を尽くす!下地区新人大会結果

3年生の引退後、初の公式戦である、下都賀地区新人大会が実施されました。どの部も精一杯、頑って取り組み、多くの部が県大会出場を決めました。今大会から得た収穫や反省点、課題を克服し 県大会での都賀中の奮闘、活躍を祈っています。 保護者の皆様には、大会会場への引率協力や応援等、大変お世話になりありがとうございました。

下地区新人大会結果(9/29~10/1、敬称略)

男子バスケットボール部 ベスト6

• 1回戦:50-28壬生中 • 2回戦: 43-41豊田中 • 3回戦: 40-58乙女中

・敗復トーナメント1回戦:52-29岩舟中 ・敗復トーナメント2回戦:60-63石橋中

女子バスケットボール部 第3位 県出場

• 2回戦: 84-24東陽中 3回戦:50-58石橋中

・敗復トーナメント2回戦:54-30壬生中

• 3位決定戦: 68-44間々田中 男子バレーボール部 準優勝 県出場

<u>・</u>予選リーグ 2勝

(2-0壬生中、2-0吹上中)

・決勝トーナメント 1勝1敗

(2-0壬生中、0-2南犬飼中)

女子バレーボール部 準優勝 県出場

予選リーグ 2勝

(2-0栃木南中、2-0大谷中)

・決勝トーナメント 2勝1敗

(2-0国分寺中、2-1大平南中、0-2南犬飼中)

サッカー部 第3位 県出場

•1回戦:2-0栃木西中 • 2回戦: 4-0石橋中 準決勝:0-3藤岡中

• 3位決定戦:2-2 (PK戦:5-4) 国分寺中

卓球部

男子団体決勝トーナメント1回戦:0-3壬生中(ベスト16)

男子シングルス:** ベスト16 県出場

女子団体決勝トーナメント1回戦:2-3絹義務(ベスト16)

・女子シングルス:**ベスト32 県出場

男子ソフトテニス部

団体1回戦:1-2桑中

女子ソフトテニス部

団体1回戦:2-1美田中 団体2回戦:1-2壬生中

• 団体代表決定戦: 1-2国分寺中

個人戦:**・**ペア ベスト16 県出場

輝響祭を開催します!

10月26日(木)、27日(金)に輝響祭(学校祭)を行います。保護者の皆様の公開は、現在のところ、「合唱コンクール」は学年ごとの入れ替え制、展示物見学等は可能としています。今後、感染の状況により、変更等もあるかも知れませんが、詳細につきましては、保護者あて通知をご覧下さい。いろいろお世話になりますがよろしくお願いいたします。

~「習慣」って大切です。~ 【まことーク】 その6



「一日を通して、私たちは驚くほどの選択を重ねている。コーヒーか紅茶かの選択から仕事の決断まで、大小数 えきれない。ただし、研究者によると、実は一日の選択の半分は習慣に従っているだけ、いわば脳の自動操縦に 頼っているのだという。そう考えると、日頃の私たちの選択は危ういものといえないだろうか。高い意識で習慣として 励行しているものもある一方、ゴミの投げ捨てのように、不適切さに鈍感になっていることも充分にありえる。となれ ば、自分がどんな価値観のもと、何を習慣にするかという意識こそ重要であろう。もし自分が自堕落な習慣に依存 するままであれば、いくら時間があっても成長は望めまい。一流の人が、食事から睡眠、余暇に至るまで、己を律し ているのは高い目的意識のゆえんである。…つまらない習慣ほど簡単に身につくという。習慣はすべて意識の産物である。何を目的として、何を習慣にすべきか。自分の心に問いかけたい…。」(PHP2020年1月号より) 「習慣」ってとても大切なんですね…。お互いより良い「習慣」をつけていきましょう!

※「まことーク」は、"誠の話"をさせていただいています。